

## 根室市議会 10 月定例月議会 一 般 質 問

根室市議会では、改選後初めてとなる定例月議会が 2017 年 10 月 10 日～30 日の 21 日間の日程で開会されます。10 日は一般質問がおこなわれ、5 人が登壇。日本共産党根室市議団の橋本竜一と鈴木一彦の一般質問の内容について、一部を要約してご紹介いたします。

### 【 橋本 竜一 】

地域ボランティアの活性化のために  
(質問) 冬場の独居高齢者の除雪などについて地域を巻き込んだ積極的な仕掛けを行政から行っていく必要があるのではないか。

(市長) 新年度にむけて町会単位や個人の有償ボランティアによる仕組みづくりを検討していく。

介護施設の人材確保対策を推進

(質問) 具体的な対策が必要だ。

(市長) 調査では市内 18 事業所で従業員の確保が困難と回答。

介護職は若者から敬遠され、市が実施する介護福祉士の返済免除型の就学資金はこれまで利用実績はゼロ。

介護職員初任者研修などの受講支援等についても検討し、第 7 期介護事業計画に反映させる。

(質問) 新規採用への対策と合わせて、離職防止についても、行政と事業所が連

携した取り組み、例えば現在働いている人への資格取得への支援等も必要だ。  
(市長) 調査では 19 事業所から職員のスキルアップに行政の支援が必要と回答。今後も事業所のニーズを把握し、他市の取り組みを参考に支援のあり方について検討する。

公共交通の課題を協議する場を  
(質問) 「(仮称)生活交通基本計画」の策定に向けては、これまでデータ収集が技術的に難しいと聞いていたが、どのような状況か？

(市長) 交通事業者から利用実態などの公開を働きかけてきたが、取りまとめには一定期間を要する。

(質問) 計画策定に時間を要するのは仕方ないが、一方で地域としての様々な課題に対応する協議の場が必要だ。

例えば JR やバス路線の無い地域の住民の足の確保や、自家用車の無い交通弱者への福祉的な対策、路線への住民負担や、乗り継ぎにかかる運賃の負担など、関係者が検討・協議する場を設置することも必要だ。

(市長) 利用者を含めた関係者が適切な役割分担と合意形成を図り、望ましい公共交通の方向性を構築していくことが重要。

指摘の内容についても研究し、そのあり方について今後意見交換していきたい。

### 【鈴木 一彦】

Jアラートについて

(質問) 防災無線の聞こえにくい地域、携帯電話などを所持していない方、テレビ・ラジオを付けてない等、すべての市民に情報がいきわたらない可能性がある。

(市長) 情報伝達のさらなる多重化方策について検討していきたい。

消費税増税の影響はどうか？

(質問) 市財政への影響は？

(市長) 一般会計では通年で約 8,000 万円程度の支出増が見込まれる。一方地方交付税交付金の配分増は支出増と同程度以上と試算しており、増税による新たな負担はない。

各種手数料・使用料の見直しは、利用者負担の公平を原則に、市民生活の実態などを十分に踏まえ、行政コストや他都市のじょうきょうを考慮し、総合的かつ慎重に判断する。

「スポーツ・健康都市」宣言にふさわしい体制の整備を

(質問) スポーツ推進計画の着実な実践のために、スポーツの専門性を備えた職員を配置していく必要がある。

(教育長) 体育大学などの出身者や競技スポーツに精通する人材を採用・配置できるよう関係部署に要望している。

このほか根室市スポーツ推進員などの指導者養成に努めるなど、体制整備を心がけながら、本計画の推進を図る。

中学校の統合問題について

(質問) (統合後の中学校に配置場所について) 西高校の場所は通学の利便性を考えるとふさわしいとは思えない。

(質問) 学校適正配置計画の説明会でされた反対意見の中には、通学距離が増えることによる生徒・保護者への負担増への不安、懸念が多く示されている。統合への不安や懸念を解消していくことが重要で、十分な時間をかけて取り組んでいきたい。



## 安倍 9 条改憲 NO! ねむろ市民アクション 10.4 kick off 集会



2017 年 10 月 4 日

安倍政権によって、特定秘密保護法、安保法制、共謀罪と憲法を無視した悪法が次々と成立させられています。

そうした中、今年の 5 月 3 日には、憲法に自衛隊を明記して 2020 年の施行をめざす、とした安倍首相の新たな改憲の発言もだされています

それに対して、安倍改憲を広範な共同で阻もうと、総がかり行動実行委員会をさらに広げ、「安倍 9 条改憲 NO! 全国市民アクション」が発足し、3000 万署名を軸に、安倍改憲を阻む行動が呼びかけられています。そして 9 月 6 日に九条の会事務局は「安倍 9 条改憲を阻むために全国の九条の会は立ち上がりましょう」と呼びかけました。

根室市でも、ねむろ「九条の会」が呼びかけ団体となって、「安倍 9 条改憲 NO! ねむろ市民アクション 10.4 kick off 集会」を 10 月 4 日に根室市総合文化会館で開催しました。

社民党、日本共産党の地元支部や無所属の市議会議員、労働組合など民主団体など約 40 名の市民が参加し、10 名の方が発言を行いました。

3000 万署名の取り組み経験の報告や、憲法改正を狙う安倍政権と小池都知事による希望の党の動向に対する不安や怒りの声が上がリ、今後の活動への決意を固めました。